



夢を創り、夢を育て、夢をかなえる

# 海南高等学校大成校舎

H28. 12月号

## 修学旅行（沖縄）、『命（ぬち） どう宝』

2年生は、11月6日から2泊3日で平和学習と自然体験を目的に沖縄に修学旅行に行ってきました。

(1日目) 関西空港から一路那覇空港へ。気温28度、和歌山に比べ10度近く高い。バスでひめゆり平和祈念資料館や平和記念公園に行き、平和の大切さを改めて学びました。ガイドさんの「命は最高の宝」の説明

に戦争時の沖縄の悲劇を思いました。

(2日目) 午前は美ら海水族館見学、大きなジンパエサメに圧倒され、午後はシーカヤック、海岸トレッキングでの星砂ひろい、シーサー作りの3班に分かれ沖縄の自然等を体験し、青い空と白い砂浜の沖縄を堪能した1日でした。

(3日目) 午前「かでな展望台」で米基地の見学、そして首里城で沖縄の歴史に触れ、午後は国際通りを自由散策、生徒達は基地問題で揺れる沖縄の現状と過去の惨劇の現場から多くの事を学ぶとともに、南国の自然の豊かさ、美しさに感動を得て帰校しました。

## 世界遺産 高野熊野古道 道普請

今年、和歌山県世界遺産センター主催の高野熊野古道修復事業に申し込んだところ実施校に決定。11月2日に世界遺産センター職員の榎本さんから世界遺産について講義を受け、12日に、参加希望生徒35名と西田会長含め保護者の方や教職員合わせ47名がバスで高野山に向かいました。午前中は、紅葉に染まる高野山の境内を散策、語り部の方の案内で説明を聞きました。午後からは、センター職員の榎本さんの説明を受けた後、雨で土が流れ、へこみ

みのできた町石道を修復するために、土を袋に詰め、100メートルほどの山道を登って、合計2トン余りの土を運び、打ち固めるという作業を行いました。爽やかな秋空のもと多くの登山者と笑顔で挨拶を交わしながら、額に汗をかき一所懸命に作業する生徒たちの顔が輝いていました。



## チューリップ球根植え

11月16日、毎年恒例となりましたチューリップの球根の植え付けを1年生ときみのこども園園児が行いました。来春も満開の花を咲かせてくれることを願い、チューリップの球根を中庭の花壇に一つ一つ丁寧に植え付けました。

## PTA 登校指導

11月26日、PTA役員さんと生活指導部の先生方が合同で登校する生徒達に「おはよう」と声をかけながら、登校指導を行いました。

## 単車通学制交通安全指導

11月5日、原付通学生徒14名が海南ドライビングスクールで安全運転講習を受講しました。交通規則を守り安全運転することを改めて学びました。

## コアラ教室読み聞かせ (ジョイセフ研修団)

11月1日、きみのこども園においてコアラ親子教室が開かれ、大成から図書部員8名が参加し、1、2歳の園児たちやお母さん方に絵本の読み聞かせをしました。今年パキスタン、ウズベキスタン、ベトナムなど5カ国から12名のジョイセフ研修団も参加。歌や体操、折り紙等をいっしょに取り組みました。

## 1月行事予定

- 10日 始業式
- 18日 1, 2年進路ミュージカル
- 17日~20日 3年学年末考査

1月のSC来校日は11日、18日、25日です。気軽に相談に来てください。